# ペンチオピラド・TPN 水和剤 ベジセイバー

取扱メーカー: 北興, 三井アグロ

原体メーカー:

三井アグロ、エス・ディー・エス

成分:ペンチオピラド「コハク酸脱水素酵素阻害剤」……6.4% TPN [有機塩素系 PRTR·1種] ·······40.0%

性状:類白色水和性粘稠懸濁液体

**毒性**:普通物 消防法:-

### 【品目特性】 .....

- ●幅広い病害スペクトラムを有し、子嚢菌類、不 完全 南類。 担子 南類に加え 藻南類の主要病害を防 除する。
- ●既存薬剤耐性菌に有効である。
- ●優れた予防効果、残効性を有する。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- ●発病前から発病初期の早めの散布により安定し た効果が得られる。
- ●作用性の異なる薬剤とのローテーション散布を 行う。
- ●薬液が十分かかるように散布する。
- ●耕種防除との併用で効果が一層高まる。

## 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●使用前によく振ってから使用する。
- ●ストレプトマイシン剤及びホセチル剤と混用す る場合,必ず本剤を先に所定の濃度に希釈してか らそれぞれの剤を加える。

●薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連 用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番 で使用する。

#### 【安全対策上の注意】 ……………

- 魚類に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、 養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用す 3.
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- ●原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布 液調製時に薬剤が眼に入らないよう注意。眼に入 った場合は直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を 受ける。
- ●皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着し ないよう注意する。付着した場合は直ちに石けん でよく洗い落とす。









### 

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ペンチオピラドを含 む農薬の総使用回数	TPN を含む農薬の 総使用回数
キャベツ	べと病 株腐病 菌核病	1000倍	100 ~ 300 ℓ	14日前 まで		散布	3回以内	3回以内 (は種又は定植 前の土壌混和は 1回以内, 散布 及びエアゾル剤 の噴射は合計2 回以内)
はくさい	黒斑病 白斑病 白さと病 で核病			7日前 まで	2回 以内			3回以内 (は種又は定植 前の土壌混和は 1回以内,散布 は2回以内)
ブロッコリー	菌核病べと病			出蕾前 但し, 収穫21 日前まで				3回以内 (土壌灌注は1 回以内,散布は 2回以内)
すいか	うどんこ病 つる枯病 炭疽病 菌核病			3日前 まで				5回以内
メロン	べと病 うどんこ病 つる枯病				3回 以内			
きゅうり	べと病 うどんこ病 灰色かび病 褐斑病 炭疽病 黒星病			前日まで				10回以内 (土壌灌注は2 回以内,散布及 び常温煙霧及び くん煙及びエア ゾル剤の噴射は 合計8回以内)
かぼちゃ	うどんこ病 つる枯病			7日前 まで				3回以内
トマト	疫病 うどんこ病 灰色かび病 葉かび病 すすかび病			前日まで				6回以内 (土壌灌注は2 回以内, 散布及 びくん煙及びエ アゾル剤の噴射 は合計4回以内)
ミニトマト	斑点病				2回 以内			2回以内
なす	うどんこ病 灰色かび病 すすかび病 菌核病 黒枯病				3回			4回以内
ピーマン	うどんこ病 灰色かび病 炭疽病 黒枯病 斑点病				以内			3回以内

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ペンチオピラドを含む農薬の総使用回数	TPN を含む農薬の 総使用回数
たまねぎ	べと病 灰色かび病 灰色腐敗病 小菌核病	- - 1000 倍	100 ~ 300 ℓ	7日前 まで	4回 以内	散布	4回以内	6回以内
ね ぎ	べと病 さび病病 白絹病 葉枯病 黒斑病 小菌核腐敗病			14日前 まで	2回 以内		4回以内 (株元灌注は 2回以内, 散布は2回 以内)	4回以内 (土壌灌注は 1回以内, 散布 は3回以内)
レタス	ベ菌を を病 を病 を枯病 灰 を枯病 変 が病 を を を を を が が病 が が が が が が が が が が が が が				3回 以内		3回以内	5回以内 (土壌灌注は 2回以内, 散布 は3回以内)
リーフレタス				21日前 まで	2回 以内			2回以内
アスパラガス				前日まで	4回 以内		4回以内	4回以内
きく	白さび病			発病前~ 発病初期	3回 以内		3回以内	6回以内